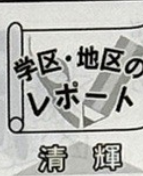


地域交流会 年10回開催



地域交流会のレポーター

私たちの学区では、高齢化が進んでおり、地域が楽しく暮らすために、地域交流が定着し、公民館に定期的に予定を載せていただいていることもあり、地域の皆様が楽しみにしてくださっています。年十回行っています。フラワーアレンジメント、小物づくり、お飾りづくり、ゴキブリ団子づくり、市・国の出前講座（災害、健康、食品、交通安全等）いろいろな講座をしております。

笹飾りを作って七夕まつり



高齢化が進んでおり、地域が楽しく暮らすために、地域交流が定着し、公民館に定期的に予定を載せていただいていることもあり、地域の皆様が楽しみにしてくださっています。年十回行っています。フラワーアレンジメント、小物づくり、お飾りづくり、ゴキブリ団子づくり、市・国の出前講座（災害、健康、食品、交通安全等）いろいろな講座をしております。

竹の花瓶にススキを活けお月見会



今年度はふれあい介護予防センターの「要介護にならないよう」という講座をしていただきました。そして、竹を寄付していただき、七月には七夕まつり、九月には竹の花瓶にススキを活け、ダンボールに色紙を貼ってお月見の額を作った。また、内水洪水についての市の出前講座もしていただき、本年に入ってから線状降水帯による大雨の被害が

全国的に増えていく中、これらの参考になつたかと思ひます。今年度はふれあい介護予防センターの「要介護にならないよう」という講座をしていただきました。そして、竹を寄付していただき、七月には七夕まつり、九月には竹の花瓶にススキを活け、ダンボールに色紙を貼ってお月見の額を作った。また、内水洪水についての市の出前講座もしていただき、本年に入ってから線状降水帯による大雨の被害が

高齢者見守る配食活動



地域で高齢者を見守る活動

旭操学区婦人会は、地域で高齢者を見守り、人と人とのつながりを大切に、安心して暮らせる地域づくりを目指して活動しています。今回は、婦人会の主な活動の一つ、ちらし寿司作りを紹介しました。

高齢者に配るちらし寿司を作る婦人会員



す。年に三回、一人暮らしの高齢者の方へちらし寿司を作り配食しています。ちらし寿司には、旭操小学校の児童からの手紙も添えて届けています。

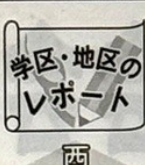


完成したちらし寿司

ます、民生委員に協力していただき、八十八歳以上の一人暮らしの方の確認をします。一回目の訪問は、支部ごとに支部長および副支部長が高齢者宅を訪問し、ちらし寿司の希望の有無を確認し、体調及び生活状況を把握します。二回目の訪問は、ちらし寿司作り当日、自宅にお寿司を届けて再び様子伺います。その結果を民生委員に伝えて情報交換しています。

一事例として、婦人会の担当者が、ちらし寿司の案内で高齢者宅を訪問した時に体調不良に気づき、民生委員に連絡を取り、民生委員が地域包括支援センターと連携を図り、大事に至らなかったという事がありました。また、ちらし寿司の配食がきっかけとなり「お寿司の成り立ち」を

料理教室、児童と交流も



学区・地区のレポート

上の児童が在籍しており、岡山市内でもマンモス校として知られています。今年も、西っ子児童保育の子と約百五十人と各団体の役員

グラウンドゴルフ大会で小学生と交流



さんたち三十人が一緒にグラウンドゴルフを楽しみました。ホールインワンをした子どもは金メダルをもらって大喜び！子どもたちと地域の交流の場となっています。

た。メニューは①トウモロコシとじやこと揚げの炊き込みごはん②スッキーニの肉巻きソテー③ゴーヤの中華風サラダ④柔らかミルクわらび餅の四品。

味しくいただき楽しい料理教室になりました。後日、参加した方から「久しぶりの料理教室がとて良かった」川貞子

健康寿命延伸へ学習会



学区・地区のレポート

八名で体験しました。タオル体操などで体を動かして参加者に好評でした。

七月八日（火）には電之口コミュニティハウスで十時～十一時半、愛育委員会と共催で「今からでも遅くないフレイルの予防」と題した学習

会を開催しました。講師に川崎医療福祉大学リハビリテーション学部理学療法学科の佐藤宏樹氏をお招きし、地域の参加者、愛育委員会と婦人会役員の合計五十一名で「フレイル」を学び、体の予備力が低下した状態が要支援・要介護の前段階であるという事が解りました。

十一月二十九日（土）には岡山市立電之口小学校開校四十五周年を記念して開催された「秋のバザー☆フェスティバル」に学区の団体（愛育委員会・婦人会・音楽サークル）が協力しました。婦人会コーナーは「和太鼓とバレーアート」を

楽しみました。子ども・親・高齢者三世代が集まって、お祭り気分地域との交流ができました。夜には、「夢花火」を八十発打ち上げて、「笑顔の電之口を喜ばせたい」という催事がありました。多彩な企画で大いに盛り上がりしました。（電之口学区会長・中塚典子）

「庭瀬の良さ自ら調べ伝える」は平成19年の「吉備・陵南観光ボランティア養成講座」受講生により発足したボランティアグループで、平成20年5月から本格的に活動を始めた会です。『自分たちの地域の良さを自分たちで伝えていく』ことを大切に、それぞれが調べたことを持ち寄り、みんなで何度も話し合いながら資料を作成し、活動しています。毎月第2金曜日13:30～15:30に定例会を持ち、話し合いや勉強会を行っています。活動に関心をお持ちの方は、お気軽に吉備公民館へおたずねください。（写真＝庭瀬港跡の常夜灯説明の様子）

問い合わせ先：岡山市立吉備公民館 TEL086-293-2170 岡山市北区庭瀬416

素敵な音色にうっとり

岡山市立上道公民館では、様々な音楽に親しんでいただくことを目的に、年2回「ことりの森コンサート」を実施しています。

今年は11月8日に「色づく秋のクラリネットコンサート」と題し、岡山市東区出身の奥山芳弘さん（日本ウインドアンサンブルコンサートマスター）のクラリネットに、ピアノとホルンの共演で、「アラベスク第1番」などのクラシックから「秋の歌曲メドレー」などの身近な音楽まで、様々な楽曲を演奏いただきました。子どもから大人までの参加者80人が、ふけゆく秋の中で奏でられる美しい音色に耳を傾けていました＝写真。

問い合わせ先：岡山市立上道公民館 TEL086-297-2377 岡山市東区東平島191

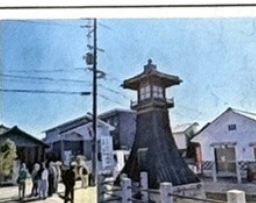


クラリネット演奏の様子

庭瀬の良さ自ら調べ伝える

「庭瀬の良さ自ら調べ伝える」は平成19年の「吉備・陵南観光ボランティア養成講座」受講生により発足したボランティアグループで、平成20年5月から本格的に活動を始めた会です。『自分たちの地域の良さを自分たちで伝えていく』ことを大切に、それぞれが調べたことを持ち寄り、みんなで何度も話し合いながら資料を作成し、活動しています。毎月第2金曜日13:30～15:30に定例会を持ち、話し合いや勉強会を行っています。活動に関心をお持ちの方は、お気軽に吉備公民館へおたずねください。（写真＝庭瀬港跡の常夜灯説明の様子）

問い合わせ先：岡山市立吉備公民館 TEL086-293-2170 岡山市北区庭瀬416



庭瀬の風景